

兵庫県地域創生戦略実施状況

- 1 第三期兵庫県地域創生戦略の推進体制
- 2 第三期兵庫県地域創生戦略の施策体系及び評価体系
- 3 実施状況（R7年度の指標・目標の達成状況）

1 第三期兵庫県地域創生戦略の推進体制

(1) 戦略の推進体制

区分	地域創生戦略会議	地域創生推進本部	地域創生アクション委員会
設置目的 (地域創生 戦略上の 位置付け)	本戦略の策定・推進にあたり、産学官金労言の有識者による助言を受けるため	本戦略の策定・推進について、全庁を挙げて総合的に取り組むため (本部長は知事)	戦略推進プロジェクト (PJ) への参画を通じて、 県や関係者等との意見交換、新たな視点の提案 などにより実効性のあるPJの推進方策の検討及び効果的な広報・PR手法を検討するため
下部組織	(必要に応じて) 企画委員会	(必要に応じて) 専門部会	—
要綱上の 所掌事務	①戦略の推進、検証に係る指導・助言 ②地域創生の推進に関する事項に係る指導・助言 【企画委員会】 戦略の方向性や施策の協議 等	①地域創生に係る施策の企画・総合調整に関すること ②地域創生に係る施策の推進に関すること ③その他地域創生に関すること	①戦略推進PJへの参画を通じた改善点や新たな視点の提案 ②効果的な広報・PR手法に関すること ③その他必要な事項
設置年度	戦略策定時から既設	戦略策定時から既設	R7年度から設置

(2) 戦略のマネジメントサイクル

- ①施策の進捗状況の検証 [戦略会議において有識者から助言を受けるとともに、アクション委員会で実施状況を踏まえた新たな視点の提案等によるフォローアップを実施]
- ②アクション・プランの策定 [取り組むべき対策を盛り込んだアクションプランを毎年度策定]
- ③県議会との連携 [現状や課題等を共有するとともに、連携・協力して推進を図る]

1 第三期兵庫県地域創生戦略の推進体制

(3) R8年度のアクション委員会の進め方

R8.7.1 第1回アクション委員会



- ▶ R7年度の兵庫県地域創生戦略の実施状況（中間報告）
- ▶ 地域創生コラボレーションプロジェクトへの参画
- ▶ 国の地方創生の動き

R8.7月以降

地域創生コラボレーションプロジェクトへの参画

- ▶ 地域創生フェス「カケルDAY」(9/3) への参画
 - ・今年度は個人ではなく**アクション委員会としての参画を依頼** ※資料2にて説明
- ▶ 地域創生コラボ補助事業審査会(9月)、地域創生アイデアソン(12月) への参画

カケルDAY
ひょうご地域創生フェス2026

R8.10月頃

第2回アクション委員会



- ▶ R7年度の兵庫県地域創生戦略の実施状況
- ▶ 参画事業（地域創生フェス 等）の取組報告
- ▶ 翌年度の戦略推進に対する改善点や新たな視点の提案、意見交換等

実施状況のブラッシュアップを繰り返すことで、

戦略の**基本理念の実現**を目指す 2

2 第三期地域創生戦略の施策体系及び評価体系

(1) 第三期兵庫県地域創生戦略の全体像

第二期兵庫県地域創生戦略 令和2年度～6年度

基本
理念

戦略
目標

五国の多様性を活かし、一人ひとりが望む働き方や質の高い暮らしが実現できる地域へ

1

地域の元気づくり

2

社会増対策

3

自然増対策
-子ども・子育て対策-

4

自然増対策
-健康寿命対策-

第三期兵庫県地域創生戦略 令和7年度～11年度

基 本
理 念

五国の多様性を活かし、一人ひとりが望む働き方や質の高い暮らしが実現できる地域へ
～地域や人をつなぐ「縁」を生み出し、共創の取組を五国に拡げる～

3つの柱

『自分らしく生きられる社会の創出』

(方向性1～3)

『五国に拡がる可能性の追求』

(方向性4～6)

『暮らしの持続性の確保』

(方向性7～8)

8つの
方向性

1 多様な学びや
働き方が叶う
社会を創る

2 居場所と
役割を創る

3 寛容性を
拡げる

4 ひとの動き
を生み出す

5 地域の
固有性を
磨く

6 経済活力を
創出する

7 人・自然・文化
を次代に
つなぐ

8 安心して暮ら
し続けられる
地域を創る

戦略推進プロジェクト

地域創生に向けた重要な取組をプロジェクトとして設定

- ①若者・Z世代応援 -望む学びや働き方が叶う環境づくり-
- ②ひとりじゃない -社会的な孤立・孤独を防ぐ取組の強化-
- ③外国人「第二のふるさと」 -外国人が安心して暮らし働ける地域づくり-
- ④五国の“ナリワイ” 育み -地域の稼ぐ力と雇用力を高める取組-
- ⑤ひょうご五国豊穡 -「農」を核とした農山漁村の活性化-
- ⑥五国のご縁（五縁） -地域や人をつなぎ、新たな価値を創出-

各地域における取組方針

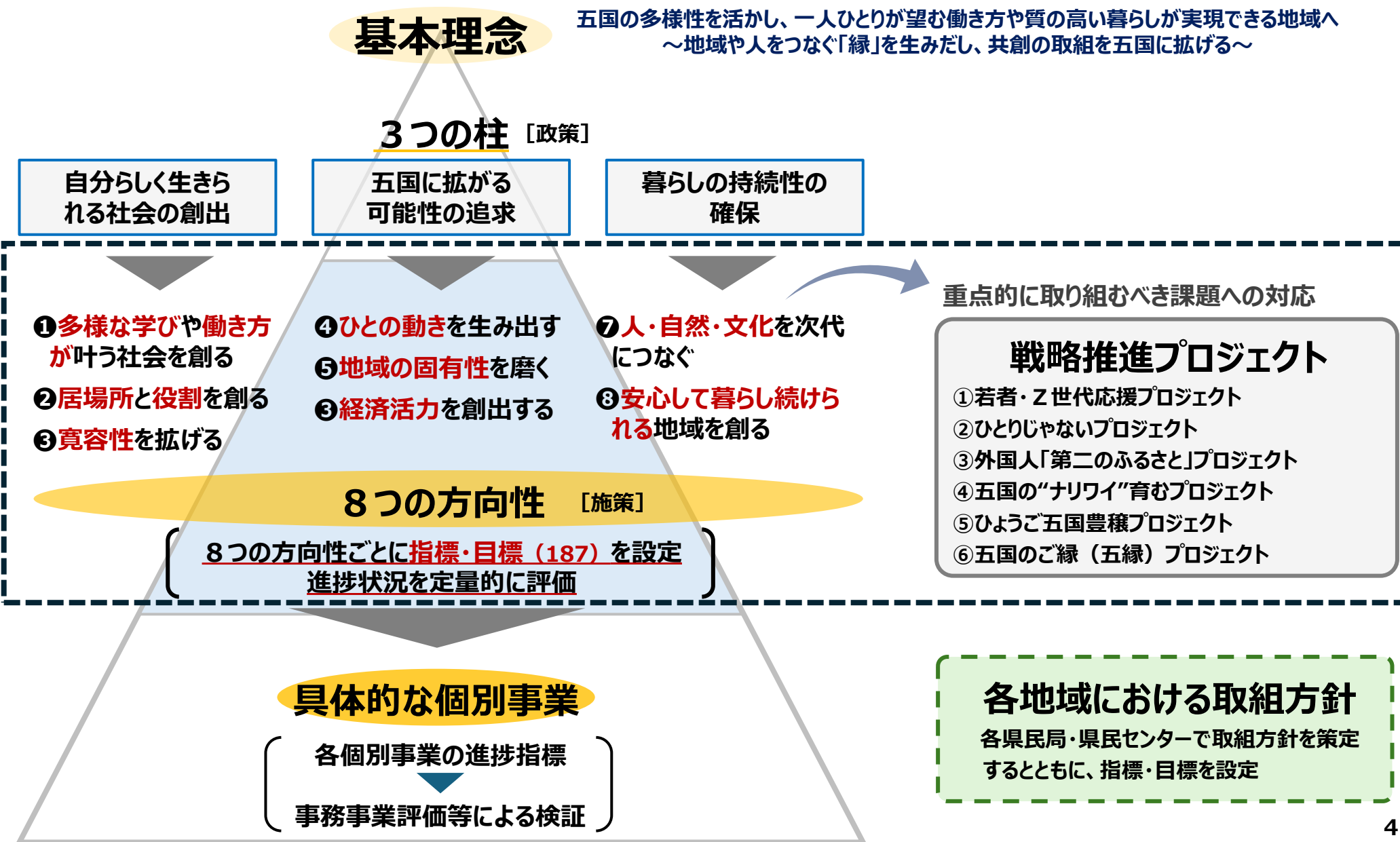
五国の多様性を活かすため地域独自の取組を戦略に位置づけ

- 各県民局・県民センターにおける地域の「課題・強み等」や人口動態を踏まえつつ、「目指す姿」を地域ごとに設定し、その実現に向けた「主な取組方針」を規定
- それぞれの地域ごとに「指標・目標」を設定し、取組方針の推進状況を評価・分析

様々な
展 開
方 法

2 第三期地域創生戦略の施策体系及び評価体系

(2) 第三期兵庫県地域創生戦略の施策体系・評価体系



3 実施状況（R7年度の指標・目標の達成状況）

（１）主要指標※の達成状況 ※進捗を端的に示すことができ、複数の事業により連動する守備範囲が比較的大きい指標として設定

8つの方向性ごとに、客観指標（直接的な効果・成果）と主観指標（間接的な効果・成果）を分けて、指標・目標の達成状況をもとに評価を実施

※A:100%以上、B:90～100%未満、C:70～90%未満、D:70%未満

区分	客観/主観	A	B	C	D	合計	未判明	A+B/合計
①多様な学びや働き方が叶う社会を創る [関連する戦略推進プロジェクト：①④]	客観	0	1	0	0	1項目	1	75.0%
	主観	1	1	1	0	3項目	0	
②居場所と役割を創る [関連する戦略推進プロジェクト：②③]	客観	0	1	0	0	1項目	3	66.7%
	主観	0	1	1	0	2項目	0	
③寛容性を広げる [関連する戦略推進プロジェクト：②③]	客観	2	1	0	0	3項目	0	100.0%
	主観	1	0	0	0	1項目	0	
④ひとの動きを生み出す [関連する戦略推進プロジェクト：③⑥]	客観	1	1	0	0	2項目	3	100.0%
	主観	0	0	0	0	0項目	0	
⑤地域の固有性を磨く [関連する戦略推進プロジェクト：④⑤⑥]	客観	0	0	0	0	0項目	1	100.0%
	主観	1	2	0	0	3項目	0	
⑥経済活力を創出する [関連する戦略推進プロジェクト：①④]	客観	1	1	0	0	2項目	3	100.0%
	主観	1	0	0	0	1項目	0	
⑦人・自然・文化を次代につなぐ [関連する戦略推進プロジェクト：①⑤]	客観	0	0	0	0	0項目	2	100.0%
	主観	2	0	0	0	2項目	0	
⑧安心して暮らし続けられる地域を創る [関連する戦略推進プロジェクト：②⑤⑥]	客観	0	0	1	0	1項目	1	75.0%
	主観	1	2	0	0	3項目	0	
合計		11項目	11項目	3項目	0項目	25項目	14項目	88.0%

【戦略推進プロジェクト】
①若者・Z世代応援プロジェクト ②ひとりじゃないプロジェクト ③外国人「第二のふるさと」プロジェクト
④五国の“ナリワイ”育みプロジェクト ⑤ひょうご五国豊穡プロジェクト ⑥五国のご縁（五縁）プロジェクト

※未判明には「R7年度目標未設定」の項目も含む

3 実施状況（R7年度の指標・目標の達成状況）

（2）主要指標の達成状況の詳細

①多様な学びや働き方が叶う社会を創る [関連する戦略推進プロジェクト：①④] 〈A及びB評価：75.0%（3/4項目）〉

指標名	主観/客観	評価	R7実績 [R7目標]
自校の魅力・特色を実感している生徒の割合（高校）	主観	C	72.7% [81.0%]
将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合	主観	B	小学生 82.3% [83.1%（全国平均）] 中学生 65.2% [67.5%（全国平均）]
県内大学卒業生の県内企業就業率	客観	未判明	R8.7月頃判明 [33.0%]
仕事と生活の調和推進企業認定件数（累計）	客観	B	616社 [630社]
多様な働き方を選択しやすい社会だと思っている人の割合	主観	A	26.7% [22.7%（前年度実績）]

②居場所と役割を創る [関連する戦略推進プロジェクト：②③] 〈A及びB評価：66.7%（2/3項目）〉

指標名	主観/客観	評価	R7実績 [R7目標]
不登校児童生徒が学校内外の機関等で専門的な相談・指導等を受けた割合 [小・中]	客観	未判明	R8.10月頃判明 [全国平均以上]
住民主体の通いの場への高齢者参加率	客観	未判明	R9.3月頃判明 [11.6%]
孤立しがちな人を生まないように気をかけあう社会であると感じる人の割合	主観	C	9.0% [10.4%（前年度実績）]
職場や学校、家庭以外に、安心感や充実感を得られる場があると思う人の割合	主観	B	38.3% [38.4%（前年度実績）]
高齢者（65歳～74歳）の有業率	客観	未判明	R10年判明
障害者雇用率（法定雇用率）	客観	B	2.45% [2.5%]

3 実施状況（R7年度の指標・目標の達成状況）

（2）主要指標の達成状況の詳細

③寛容性を広げる〔関連する戦略推進プロジェクト：②③〕 〈A及びB評価：100.0%（4/4項目）〉

指標名	主観/客観	評価	R7実績〔R7目標〕
県内外国人労働者数	客観	A	77,016人〔62,000人〕
県立大学の海外留学生数（受入人数）	客観	B	299人〔300人〕
住んでいる地域には年齢・性別・障害の有無等に関わりなく暮らしやすい環境が整っていると思う人の割合	主観	A	37.1%〔36.0%（前年度実績）〕
ミモザ企業認定数	客観	A	244社〔189社〕

④ひとの動きを生み出す〔関連する戦略推進プロジェクト：③⑥〕 〈A及びB評価：100.0%（2/2項目）〉

指標名	主観/客観	評価	R7実績〔R7目標〕
県内への転入超過数（外国人含む）	客観	未判明	R8.12月頃〔3,800人〕 ※国勢調査の公表スケジュール
ファミリー層の転入超過数	客観	A	2,885人〔1,300人〕
移住施策による県外からの転入者数（累計）〔県・市町統合指標〕	客観	B	7,321人〔8,000人〕
県内観光消費額	客観	未判明	R8.10月頃判明
外国人延べ宿泊者数	客観	未判明	R8.7月頃判明

3 実施状況（R7年度の指標・目標の達成状況）

（2）主要指標の達成状況の詳細

⑤地域の固有性を磨く〔関連する戦略推進プロジェクト：④⑤⑥〕 〈A及びB評価：100.0%（3/3項目）〉

指標名	主観/客観	評価	R7実績〔R7目標〕
地場産業の生産額（主要産地）	客観	未判明	R10.1月頃判明〔1,900億円の維持〕
住んでいる地域に自慢したい宝（風景や産物、文化など）があると思う人の割合	主観	A	43.3%〔40.9%（前年度実績）〕
暮らしの中で芸術文化を楽しむ機会を持っている人の割合	主観	B	38.3%〔39.2%（前年度実績）〕
スポーツ観戦をしている人の割合	主観	B	44.8%〔46.3%（前年度実績）〕

⑥経済活力を創出する〔関連する戦略推進プロジェクト：①④〕 〈A及びB評価：100.0%（3/3項目）〉

指標名	主観/客観	評価	R7実績〔R7目標〕
県内一人あたり県内総生産（GDP）の伸び	客観	未判明	R8.8月頃判明〔国を上回る伸び〕
工場立地件数（工場立地法に基づく工場立地動向調査結果）	客観	B	51件〔56件〕
製造品付加価値額	客観	未判明	R8.7月頃判明〔59,081億円〕
スタートアップ創出数	客観	A	31件〔30件〕
住んでいる地域に優れた製品・技術・ブランド力をもった企業があることを知っている人の割合	主観	A	26.8%〔25.7%（前年度実績）〕
農林水産業産出額	客観	未判明	R9.3月頃判明〔2,235億円〕

3 実施状況（R7年度の指標・目標の達成状況）

（2）主要指標の達成状況の詳細

⑦人・自然・文化を次代につなぐ〔関連する戦略推進プロジェクト：①⑤〕 〈A及びB評価：100.0%（2/2項目）〉

指標名	主観/客観	評価	R7実績〔R7目標〕
合計特殊出生率	客観	未判明	R8.7月頃判明〔1.27〕
住んでいる地域では、安心して楽しく子育てできると思う人の割合	主観	A	54.9%〔54.4%（前年度実績）〕
再生可能エネルギーによる発電量	客観	未判明	R8.9月頃判明〔81億kWh〕
住んでいる地域で山、川、海などの自然環境が守られていると思う人の割合	主観	A	55.1%〔53.2%（前年度実績）〕

⑧安心して暮らし続けられる地域を創る〔関連する戦略推進プロジェクト：②⑤⑥〕 〈A及びB評価：75.0%（3/4項目）〉

指標名	主観/客観	評価	R7実績〔R7目標〕
住んでいる地域には、生活の不便さを補うさまざまなサービスが増えていると思う人の割合	主観	B	34.2%〔36.7%（前年度実績）〕
健康寿命（男性・女性）	客観	未判明	R9年判明
住んでいる地域は、治安が良く、安心して暮らせると思う人の割合	主観	B	65.5%〔68.0%（前年度実績）〕
県内BCP策定率	客観	C	15.8%〔20.4%（全国平均）〕
災害に備えて飲料水や食料品の備蓄をしている人の割合	主観	A	81.0%〔80.1%（前年度実績）〕

3 実施状況（R7年度の指標・目標の達成状況）

〈参考〉全体の指標・目標

A及びB評価が全体で約84.2%と概ね達成できている

※A:100%以上、B:90~100%未満、C:70~90%未満、D:70%未満

区分	客観/主観	A	B	C	D	合計	未判明	A+B/合計
①多様な学びや働き方が叶う社会を創る [関連する戦略推進プロジェクト：①④]	客観	5	3	1	0	9項目	6	90.9%
	主観	7	5	1	0	13項目	0	
②居場所と役割を創る [関連する戦略推進プロジェクト：②③]	客観	1	1	2	1	5項目	7	60.0%
	主観	2	2	1	0	5項目	0	
③寛容性を広げる [関連する戦略推進プロジェクト：②③]	客観	4	2	0	0	6項目	3	100.0%
	主観	6	0	0	0	6項目	0	
④ひとの動きを生み出す [関連する戦略推進プロジェクト：③⑥]	客観	10	4	2	0	16項目	8	88.9%
	主観	1	1	0	0	2項目	0	
⑤地域の固有性を磨く [関連する戦略推進プロジェクト：④⑤⑥]	客観	1	1	1	0	3項目	2	88.9%
	主観	3	3	0	0	6項目	0	
⑥経済活力を創出する [関連する戦略推進プロジェクト：①④]	客観	11	4	1	1	17項目	21	87.5%
	主観	3	3	1	0	7項目	0	
⑦人・自然・文化を次代につなぐ [関連する戦略推進プロジェクト：①⑤]	客観	5	2	2	3	12項目	8	75.0%
	主観	6	2	0	0	8項目	0	
⑧安心して暮らし続けられる地域を創る [関連する戦略推進プロジェクト：②⑤⑥]	客観	4	2	3	1	10項目	10	77.8%
	主観	5	3	0	0	8項目	1	
合計		74項目	38項目	15項目	6項目	133項目	66項目	84.2%

【戦略推進プロジェクト】

- ①若者・Z世代応援プロジェクト
- ②ひとりじゃないプロジェクト
- ③外国人「第二のふるさと」プロジェクト
- ④五国の“ナリワイ”育みプロジェクト
- ⑤ひょうご五国豊穡プロジェクト
- ⑥五国のご縁（五縁）プロジェクト

※再掲項目も計上
※未判明には「R7年度目標未設定」の項目も含む